

人事課長
総務課長
法務課長
コンプライアンス推進課長 殿
監査員事務局長
公営企業局総務課長

一般社団法人 日本経営協会
理事長 岡島 芳明

NOMA行政管理講座開催(ご案内)

地方自治体のための不正・不祥事防止とコンプライアンス強化

～事例研究から組織風土づくりまで～

<令和元年 10月 10日(木)・11日(金)>

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

官民間問わずコンプライアンスの重要性が叫ばれるようになって久しいですが、自治体の職員個人や組織が引き起こす不祥事は後を絶たず、場合によっては行政に対する住民の信頼そのものを揺るがしかねない事態となっていることは周知の通りです。

不正・不祥事を起こさないコンプライアンス体制を徹底させるためには、全庁的な機運の醸成と職員一人ひとりの意識変革が不可欠です。平成29年に行われた地方自治法改正にともなう内部統制の制度化によって、自治体の内部統制は新たな時代に入ったといえ、実効的に機能する仕組みづくりがなお一層喫緊の課題となっております。

本セミナーでは、不正・不祥事の起こらない組織づくりの手法について、実際の事例研究やコミュニケーションのあり方も含めた多角的な観点から考察してまいります。

時節柄公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係各位多数のご参加をおすすめ申し上げます。 敬 具

記

日 時：(12:00から受付)
令和元年 10月 10日(木) 13:00～17:00
10月 11日(金) 10:00～16:00

講 師：NOMA専任講師
リスクコントロールアドバイザー 篠原 滋氏
危機管理コンサルタント

会 場：日本経営協会内専用教室
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8)

参加料: (負担金)	本会会員(1名)	一般(1名)
参加料	29,000円	32,000円

※参加料には、別途消費税がかかります。



申込方法：①FAXまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。

②Web申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。

- ・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
- ・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。
- ・お申込みは開催日の3営業日前までお願いいたします。
- ・本講座は、定員になり次第締め切らせていただきます。

入金方法：参加料は、請求書にもとづき銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前(3営業日前まで)にご連絡下さい。

開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。

なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。

その他：参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

お申込み
お問合せ先



一般社団法人 日本経営協会

(お電話でのお問合せは月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いします)

東京本部 公務研修グループ

〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

TEL(03)3403-1891(直) FAX(03)3403-1130

E-mail: tks@noma.or.jp URL http://www.noma.or.jp

▶ **プログラム** ◀

1. 不正・不祥事とは

- (1) 不正・不祥事の定義
- (2) 不正・不祥事の当事者
- (3) なぜ不正・不祥事が起こるのか
- (4) 不正に対するリスクマネジメントと不正のトライアングル

2. 自治体におけるコンプライアンス

- (1) 今、コンプライアンスが求められる理由
- (2) コンプライアンスの3つの目的と3つの誤解
- (3) コンプライアンスに優先順位なし!

3. コンプライアンスと内部統制

- (1) リスクマネジメントとしての内部統制
- (2) 自治体における内部統制とは
- (3) 内部統制の目的 ~職員をリスクから守ること~
- (4) 監査だけが内部統制の担い手か
- (5) 地方自治法で求められる内部統制の整備と運用

4. コンプライアンスと公務員倫理

- (1) 公務員倫理と組織風土
- (2) 組織の常識は世間の非常識?
- (3) 「使命感」と「ミッション」を共有するには

5. コンプライアンス対応の現状

- (1) 自治体における現状と課題
- (2) 民間企業における現状と課題
- (3) チェックシートで自己診断してみよう! (個人ワーク)

6. 不正・不祥事事例の研究

- (1) 【事例 1】自治体の組織的不正・不祥事
〈収賄、公金横領、不正経理、生活保護費、など〉
- (2) 【事例 2】自治体職員の個人不正・不祥事
〈窃盗、飲酒トラブル、薬物、暴力行為、など〉

- (3) 【事例 3】自治体のオペレーショナルリスク
〈情報漏えい、事務処理ミス、ヒューマンエラー、など〉
- (4) 【事例 4】自治体におけるハラスメント
〈セクハラ、パワハラ、モラハラ、その他ハラスメント〉

7. 不正・不祥事を未然に防ぐ仕組み作り

- (1) 誰(どの部署)が担い手になるか
- (2) 権限・責任の明確化
- (3) リスクマネジメント・内部統制体制の整備
- (4) 実効的なモニタリング体制の整備
~「絵に描いた餅」にしないために~
- (5) コンプライアンス・リーダーの養成
- (6) コンプライアンス推進ツールのポイント

8. 【ケーススタディ】〈グループワーク〉

- (1) 「業務プロセス」に見る不正・不祥事の兆候とは?
- (2) 実際に不正・不祥事に遭遇したら?
- (3) 再発防止体制をどう構築するか

9. 法改正への対応

- (1) パワハラ防止措置法への対応
- (2) 自治体版働き方改革への対応

10. 組織風土作りとコミュニケーション

- (1) モラル向上は風通しの良い職場づくりから
- (2) 不正・不祥事を防ぐためのコミュニケーション
- (3) ハラスメントはコンプライアンス違反と同義です!

11. 振り返りとまとめ

12. 質疑応答

講師紹介

篠原 滋氏

大手電機メーカー系金融リース会社、法務部長、個人情報対策室長、法人営業部長等歴任。コンプライアンス・全社リスク管理・内部統制等の整備・運用の責任者。大手監査法人系コンサルファーム、シニアパートナー、パートナーを歴任。内部統制・リスク管理・内部監査・危機管理等のコンサルティ

ングを中心に活動する。独立し、篠原コンサルティングオフィス代表、コンプライアンス・内部統制・リスク管理・危機管理等のコンサルティングや地方自治体・公益法人・学校法人および民間事業会社向け講演会・セミナーおよび職員研修講師として活躍中。(委員歴:総務省消防庁ハラスメント対策 WG 委員)

講座申込み: FAX (03) 3403-1130

60013506 『地方自治体のための不正・不祥事防止とコンプライアンス強化』参加申込書

※NOMA記入

--	--	--	--	--	--	--	--

令和元年10月10日~11日

会員 一般(該当欄にレ印)

役所名		電話	()	内線	<ご連絡担当者>
		FAX	()		所属
所在地	〒				フリガナ 氏名
フリガナ 参加者氏名	フリガナ 参加者氏名	フリガナ 参加者氏名	フリガナ 参加者氏名	フリガナ 参加者氏名	フリガナ 参加者氏名
所属部課 役職名	所属部課 役職名	所属部課 役職名	所属部課 役職名	所属部課 役職名	所属部課 役職名
経験 年数	経験 年数	経験 年数	経験 年数	経験 年数	経験 年数
ケ月	ケ月	ケ月	ケ月	ケ月	ケ月
					メールアドレス
					<通信欄>

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内

②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □不要

(経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください)